



室蘭工業大学

学術資源アーカイブ

Muroran Institute of Technology Academic Resources Archive



第28回フロンティア技術検討会：水素社会と技術革新

メタデータ	言語: jpn 出版者: 室蘭工業大学地域共同研究開発センター 公開日: 2019-03-14 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/10258/00009771

第28回フロンティア技術検討会

【日 時】平成28年10月28日(金) 15:00 ~ 19:15

【場 所】中嶋神社 蓬峯殿(室蘭市)

【参加者】132名

フロンティア技術検討会は、室蘭地域の産業に有用な技術や今日的な課題等のテーマについて、大学や行政、専門家、企業の経営者等、様々な方々による講演を通して地域連携や新たな技術の普及などに貢献してきました。室蘭テクノセンターは地域のものづくり産業支援機関として参画して参りましたが、今年は財団設立30周年ということもあり、「ものづくり」の原点に立ち返り、ものづくり人材の教育機関である大学と、実際に、ものづくりの現場にいて様々な社会活動や人材育成に取り組んでいる企業人のご講演をいただき、室蘭地域ものづくり産業の振興発展に向けた取り組みについて考えていきます。

【講演会】

テーマ：ものづくりルネッサンス

【開会挨拶】

公益財団法人 室蘭テクノセンター理事長 栗林 和徳

● 講演1「地域創生とイノベーション創出 ～人材育成と地域企業支援～(30分講演)

講 師 室蘭工業大学

CRD副センター長 清水 一道 氏

人口減少・生産に携わる若者の流出などが問題となっています。今後の北海道経済に対して室蘭工業大学はどの様に対応ができるかを考え、現在進めている人材育成事業や、地域社会との連携強化事業(COC+事業)、地域企業との研究開発の取り組みなど、人材育成と企業支援について紹介いたします。

● 講演2「東京 墨田 下町工場の挑戦」(90分講演)

講 師 株式会社 浜野製作所

代表取締役 浜野 慶一 氏

浜野製作所では「おもてなしの心」「スピード・実行・継続」をキーワードに、常に新しいものづくりにチャレンジしております。

講演では会社の経営理念を主軸として、これまでの弊社の歩み(経営理念が生まれるきっかけとなった工場焼失からの復活とその後の活動)や今後の展望、進むべき道についてお話しさせていただきます。

中小ものづくり企業として、単純な下請け体質を脱却するには従来の経営体制のままではいられません。弊社が積極的に取り組んできた電気自動車HOKUSAI・深海探査艇江戸っ子1号を始めとした産学連携プロジェクトや、具体的な活動事例のご紹介を通して、中小製造業のあり方とは何かを考えるきっかけにいただければ幸いです。

【産・学・官交流会】 (90分)

主 催：室蘭地域産学官連携事業実行委員会

委員会構成

- ・室蘭工業大学 地域共同研究開発センター
- ・室蘭工業大学 地域共同研究開発センター 研究協力会
- ・(公財)室蘭テクノセンター
- ・産学交流プラザ「創造」

後 援：北海道胆振総合振興局，室蘭市，登別市，伊達市，室蘭商工会議所，登別商工会議所，伊達商工会議所，室蘭信用金庫，伊達信用金庫，北洋銀行，北海道銀行，日本政策金融公庫，北海道新聞社 室蘭支社，室蘭民報社，北海道中小企業家同友会 西胆振支部，北海道 I M連携促進会